

# びより つしんど日和

Vol.115  
2026.1

企業紹介

変わりタコ焼き

## がちゃボンやき



代表 池本 顕子氏



▲定番のソース&マヨタイプのほか、お出汁と一緒に味わう明石焼き風タイプも提供しており、1皿で3種類の具が楽しめる。



▲今年5月に店舗をオープン。耐熱容器持参でテイクアウト注文が50円引きになるというお得なサービスも実施している。



○がちゃボンやき

岡山県真庭市宮地1448

☎090-3880-1586

🕒11:00~19:00

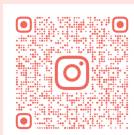
※金曜は17:00~22:00

🌞月曜・火曜・水曜

※イベント出店時は店舗休業

📍店舗の奥にあります

Instagramは  
こちら



「がちゃボンやき」(真庭市宮地)は「たこ焼きのようで、具材はタコだけじゃない」というユニークな「変わりたこ焼き」を提供するお店。代表の池本氏は大阪府出身。幼い頃から慣れ親しんだ「たこ焼き」と、創業当時お子さんが夢中になっていた「カプセルトイ」を組み合わせて誕生したのが「がちゃボンやき」だ。

『おいしくって笑っちゃう』をコンセプトに、素材選びからこだわったメニューを提供。三重県産小麦「あやひかり」を使ったオリジナル生地には、卵と長芋をたっぷり練り込み、外はカリッと、中はとろっとした絶妙な食感に焼き上げている。

具材はタコのほか、鴨肉、チーズ、お餅、うずらの卵、シューマイなどバラエティ豊か。どれに何が入っているかはお客さまの想像を刺激する。

「がちゃボンやき」(真庭市宮地)は「たこ焼きのようで、具材はタコだけじゃない」というユニークな「変わりたこ焼き」を提供するお店。代表の池本氏は大阪府出身。幼い頃から慣れ親しんだ「たこ焼き」と、創業当時お子さんが夢中になっていた「カプセルトイ」を組み合わせて誕生したのが「がちゃボンやき」だ。

店舗営業と並行して移動販売も継続中。見かけた際は、ぜひ「がちゃボンやき」のようなワクワク感と、こだわりの美味しさを体験してみてください。

「仕事や学校、育児に追われてクタクタの方、忙しくて食事の時間が取れない方、イベントを楽しみに来てくださる方、——そんな皆さんに、少しでも笑顔になってもらえたら」と池本氏は語る。

「牛すじカレー」「牛すじ鉄板焼き」「ホルモン焼き」「冷奴」「枝豆」などの食事やドリンクも提供している。

創業は2018年。真庭市を中心にイベントなどでの移動販売で地元の人々から親しまれ、2025年5月には真庭市宮地に念願の店舗をオープンした。

「がちゃボンやき」(真庭市宮地)は「たこ焼きのようで、具材はタコだけじゃない」というユニークな「変わりたこ焼き」を提供するお店。代表の池本氏は大阪府出身。幼い頃から慣れ親しんだ「たこ焼き」と、創業当時お子さんが夢中になっていた「カプセルトイ」を組み合わせて誕生したのが「がちゃボンやき」だ。

「がちゃボンやき」(真庭市宮地)は「たこ焼きのようで、具材はタコだけじゃない」というユニークな「変わりたこ焼き」を提供するお店。代表の池本氏は大阪府出身。幼い頃から慣れ親しんだ「たこ焼き」と、創業当時お子さんが夢中になっていた「カプセルトイ」を組み合わせて誕生したのが「がちゃボンやき」だ。

「相続基礎研修会」を開催しました

10月30日(木)、若手職員を対象とした「相続基礎研修会」を開催しました。

本研修会は、若手職員の相続相談への対応力の強化を目的としたもので、行政書士法人ORCA(オルカ)様を講師にお招きし、相続手続きの流れから相続税対策まで、相続に関する基礎知識を学びました。

相続にお悩みの方、今後の相続に備えたいとお考えの方は、専門家にお繋ぎいたしますので、お気軽に当金庫へご相談ください。



「第19回岡山県しんきん合同ビジネス交流会」がコンベックス岡山で開催されました

11月19日(水)、コンベックス岡山(岡山市北区)にて、岡山県下7信用金庫等の主催により「第19回岡山県しんきん合同ビジネス交流会」が開催されました。

本交流会は、企業様同士による「商談」と、相談機関などとの「相談」を通じて、参加企業様の「事業価値の向上」に寄与し、地元岡山の経済活性化ならびに地方創生の一助となることを目的に開催されています。

今年、岡山県内外から416の企業・団体にご出展いただき、1800名の方が会場を訪れられました。参加企業様に自社製品やビジネスモデルなどをPRしていただく「ビジネスコンテスト」では、当金庫お取引先の「有限会社縫夢ing(ホームिंग)様が最終審査に進出され、「和服を普段着に、そして世界に」をテーマとしたプレゼンテーションで、見事、最優秀賞を受賞されました。

参加企業様からは「沢山の人と出会うことができ、良い刺激を受けられた」「時間は限られていたが、その分内容の濃い良い商談が出来た」などの嬉しいお声をいただきました。

日本フルハップ様から出向者の受け入れを行いました

11月17日(月)から21日(金)までの5日間、日本フルハップ様(本部・大阪府中央区)から2名が研修出向のため当金庫にお越しくださいました。

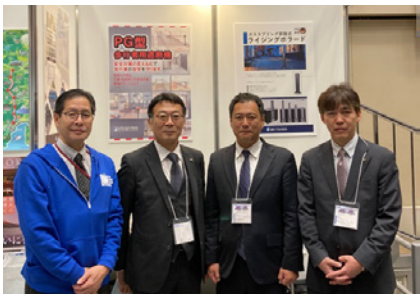
期間中は、各支店やお取引先の訪問を通して、当金庫の取り組みや業務について学んでいただいたほか、19日(水)に行われた「岡山県しんきん合同ビジネス交流会」にもご参加いただきました。

2名からは「涉外活動やビジネス交流会へ同行させていただき、普段の業務では学ぶことができない金庫としての業務以上のことを学ぶことができた」「お取引先企業と金庫のつながりや、岡山県下の金庫同士の深いつながりを肌で感じる事ができた。貴重な機会をありがとうございました。」などのお声をいただきました。



## 「ひがしん ビジネスフェア」 に参加しました

11月21日(金)、両国国技館(東京都墨田区)にて「ひがしんビジネスフェア2025」(主催・東京東信用金庫)が開催されました。本フェアの開催は今年で25回目となり、全国から156社が集いました。当金庫お取引先様からは「山陽ロード工業株式会社」様に参加され、歩行者用遮断機や橋梁等構造物のメンテナンス技術などをPRされました。



## Tースタにて「デザイン相談会」が開催されました

11月25日(火)、Tースタにて、事業者様向け「デザイン相談会」が開催されました。

本相談会では、商品開発、パッケージ、チラシ、SNS、ウェブサイトなど、デザインに関するさまざまなお悩みについて、プロのデザイナーに無料でご相談いただくことができます。

7度目の開催となった今回は、玉井成実氏(サ



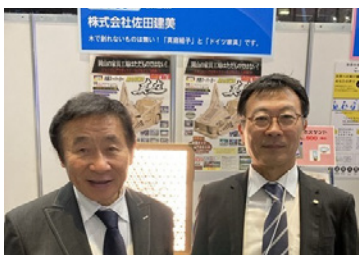
ニーデザイン)にアドバイザーを務めていただき、4組のご相談者様にご参加いただきました。

参加者様からは「わかりやすく具体的なアドバイスをいただけ、とても参考になった」との声が聞かれました。

Tースタでは今後も定期的に「デザイン相談会」を開催する予定です。

ぜひお気軽にご参加ください。

## 都内で開催された「第25回ビジネスフェア」& 「2025 “よい仕事おこし”フェア」に参加しました



11月26日(水)、新宿住友ビル三角広場(東京都新宿区)にて開催された「第25回ビジネスフェア」(主催・西武信用金庫)と、11月26日(水)、27日(木)の2日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)にて開催された「2025 “よい仕事おこし”フェア」にも津山市と共同でブースを出展され、津山の産品をPRされました。

全国各地の信用金庫のお取引先が参加するこれらのビジネスフェアは、地域の垣根を越えて技術が集まる素晴らしい機会となっております。

「有限会社縫夢ing」様の3社が参加されました。

曲辰様は「絶品万能ジンジャー スパイ ス牛魔王」や「岡山甘栗の焼き栗」などの津山の産品を、佐田健美様は岡山県産ヒノキなどを主に使用した「真庭組子」の製品を、縫



# 新年のご挨拶

～「持続可能な作州地域の実現」を目指して～

理事長 寺尾 由久



新年明けましておめでとうございます。作州地域の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年の理事長就任より半年間、あっという間に時間が過ぎ去ってしまいました。この半年間において皆様とお話を重ねる中で改めて思い至りましたのは、信用金庫は地域とともにあり、ともに歩み、ともに笑い、ともに泣く…、地域と苦楽をともにし、皆さまとともに成長していくことこそが当金庫の使命であり、当金庫の在るべき姿であるということです。それを有言実行するためには、我々自身が、個人としても組織としても、より熱く、より強く、より賢くなる必要があります。また、我々だけでは手が及ばない部分は、地域の諸団体や専門家・専門機関、提携先等の力を借りながら進めていかねばなりません。

そうした我々の地域に対する思いをひとつの形にしたものが、昨年4月にオープンした「T-スタ」(つやま・スタートアップorスタジオ)です。この施設は、自治体や商工会議所、商工会、地域の様々な専門家・専門機関、事業者の皆様方と連携し、移住や創業へのサポート、事業者や街づくりへのサポートをワンストップで提供するためのハブとなる拠点です。近隣の仲間である吉備信用金庫(本店:総社市)が展開していた「S-スタ」を当金庫の松岡前理事長がリスペクトして「当金庫にも設置する!」と宣言し、僅か7か月で誕生させました。城北通り沿いにあった当金庫旧林田支店(津山警察署向い)は、津山や作州を元気にするための拠点として、美作ヒノキの香りたつ「T-スタ」として生まれ変わったのです。

最初の1～2年は、地域でのイベント活動等を通じた「T-スタ」の知名度向上に努めようとスタートしたところ、思いのほか多くの方々からご相談をいただき、嬉しい誤算となりました。昨年11月末までの8か月間で、延べ1,000名以上の地域の方々にご来場いただき、創業相談22件、事業相談53件、移住相談も3件受けました。その他、事業承継や補助金・助成金の申請支援のご相談、販路開拓のご相談など、多種多様なご相談をいただきました。コワーキングスペースでは、打合せや相談をする地域の方々や、勉強をする高校生の姿を見かけることも珍しくありません。T-スタには地元企業のPRチラシやパンフレット、各種セミナーの案内等も置いてありますので、高校生がT-スタで地元企業を知り、将来の就職における選択肢として捉えてくれるならば、それもまた嬉しい余禄です。

最後になりますが、当金庫は2027年5月に大きな節目である創立100周年を迎えます。お客様の課題に真摯に向き合い、その解決に努めていくとともに、「持続可能な作州地域の実現」のため、全役職員「全員野球」で邁進して参ります。地域の皆さま方におかれましては、今後とも、当金庫へのご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

公式Instagram  
つやつや  
『津山信用金庫』  
フォロー&いいね  
お待ちしております!



LINEの  
お友達登録も  
お願いします!



※つしん日和に関するご意見・お問い合わせは当金庫HP「お客さまの声」からお願いいたします。  
編集発行:事業所応援部  
TEL:0868(22)4136  
FAX:0868(22)8637  
MAIL:s1735017@facetoface.ne.jp  
(つしん日和第115号:2025年12月25日発行)